

# 1 まちづくり

安心して楽しく暮らせる街にするためには、多様な人たちの声を政策づくりに生かすことが大切です。同時に災害に備えた危機管理対策も充実させなければなりません。

## ◆ 歩いて楽しむ街並みづくり

- 若い世代の意見を取り入れたまちづくり
- 安全に通行できる歩道の整備の推進
- 市民が望む場所へのベンチ設置
- どんな人にも使いやすいトイレをまちのあちこちに

## ◆ 交通不便地域の足の確保は住民とともに

- 市が住民をサポートし、デマンド交通など新しい移動手段を実現させる

## ◆ 命を救う災害対策を優先に

- 災害時要配慮者の個別避難計画作成の加速化
- 利用しやすい家具転倒防止対策補助制度に
- 住宅密集地域における感震ブレーカー設置の促進

## ◆ 多世代・多様な人たちが楽しめる公園づくり

- 子どもや保護者の声を聞き、障がいがある子もいない子も一緒に遊べる遊具を設置
- 健康遊具を増やして多世代が利用できる活気のある公園に

## ◆ 手遅れにならない空き家対策

- 空き家の放置を予防する仕組みづくり
- 生涯学習の場で「家と土地の活かし方」の講座を

